

「春秋左氏伝」

名前

年

組

番

字数

75字

目安時間

6分

正答数

2

検印

◆次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

宋^{*}人^ニ或^リ得^テ玉^ヲ献^{ズルモノ}。諸^ニ子^ノ罕^ニ。子^ノ罕^ニ弗^レ受^ケ。献^{ズル}玉^ヲ者^ハ曰^{ハク}、

「以^テ示^{スニ}玉^ニ人^ニ、玉^ノ人^ハ以^テ為^{ナス}宝^ト也^{*}。故^ニ敢^{ヘテ}献^{ズト}之^ヲ。」子^ノ罕^ハ曰^{ハク}、

上質な宝玉だと

わざわざ

「我^ハ以^テ不^ル貪^ラ為^シ宝^ト、爾^ハ以^テ玉^ヲ為^ス宝^ト。若^{モシ}以^テ与^{ヘバ}我^ニ、皆^ハ喪^シ」

宝^ヲ也[。]不^ト若^{シカ}人^{ゴトニ}有^{スルニ}其^ノ宝^ヲ。」

語注

*宋…春秋時代の国。

*子罕…宋の大夫。

*玉人…玉石細工の匠。

*也…ここでは置き字。

問1 傍線部①とあるが、どういうことか。その説明として最も適当なものを次から選べ。

ア 手に入れた玉を宋の人が玉石細工の匠に見せたところ、ということ。

イ みがき上げた玉を玉石細工の匠が宋の人に指し示して、ということ。

ウ 宋の人からもらった玉を玉石細工の匠が見てみると、ということ。

エ 宋の人に与えた玉を玉石細工の匠が持ち出してきて、ということ。

問2 傍線部②とあるが、具体的にはどうなるということか。その説明として最も適当なものを次から選べ。

ア 子罕が玉を受け取ると、宋の人は信条を失うということ。

イ 宋の人に玉を与えると、子罕は財宝を失うということ。

ウ 子罕が玉を受け取ると、子罕は信条を、宋の人は財宝を失うということ。

エ 宋の人に玉を与えると、子罕は財宝を、宋の人は信条を失うということ。

13

復習

「春秋左氏伝」

名前

年

組

番

正答数

11

検印

句形Q

傍線部Ⅰ～Ⅳについて、書き下し文を本文横の□に記せ。

省略Q

点線部の左横の□に省略された語句を記せ。(本文中の語句で答えること。)

宋人^ニ或^リ得^テ玉^ヲ献^{ズルモノ}。諸^{コレヲ}子罕^{かんニ}。子罕^ア弗^レ受^ケ。献^{ズル}玉^ヲ者^ハ曰^{ハク}、

目的語
□
を

書き下し文

「以^テ示^{スニギよく}玉^{じんニ}人^{じんニ}。玉^ニ人^ニ以^テ為^{ナス}宝^ト也^①。故^ニ敢^{ヘテ}献^{ズト}之^ヲ。」子罕^ニ曰^{ハク}、

目的語
□
を

書き下し文

「我^ハ以^テ不^レ貪^ラ為^シ宝^ト、爾^ハ以^テ玉^ヲ為^ス宝^ト。若^{モシ}以^テ与^{ヘバ}我^ニ、皆^ハ喪^{うしなフ}レ

主語・目的語
□
が
を

書き下し文

宝^ヲ也^④。不^レ若^{シカ}三^{ゴトニ}人^{スルニ}有^ニ其^ノ宝^ヲ。」

(。と。)

語句Q

波線部①の読みを、送り仮名も含めて平仮名で答えよ。(現代仮名遣いで答えること。)あわせて、本文中での意味を答えよ。

- ①読み () 意味 ()
④読み () 意味 ()

☑その他の覚えておきたい語・句形

以^テ為^スレAト
読もつテAトナス

訳Aだと考える・Aだとみなす

以^テA為^スレBト
読AもつテBトナス

訳AをBだと考える

不^レ若^シAニ
読もしA(セ)バ 訳もしAならば

不^レ若^カAニ
読Aにしかず 訳Aのほうがよい

(Aに及ばない)